



日本実験動物技術者協会 関東支部  
平成 20 年度総会・第 34 回懇話会  
プログラム

会 期： 2009 年 3 月 7 日（土曜日）  
10：40～18：15（受付開始 10 時）

場 所： 慶應義塾大学理工学部 矢上キャンパス  
創想館 マルチメディアルーム  
フォーラム

会 長： 大竹 俊男

委 員： 富田 利美  
村越 等  
江藤 智生  
森田 昇吾  
小田 晃司  
加藤 めぐみ  
上條 信一

【懇話会事務局】

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

慶應義塾大学医学部 動物実験センター 大竹俊男

TEL：03-5363-3667 FAX：03-5363-3668

E-mail：[otake@sc.itc.keio.ac.jp](mailto:otake@sc.itc.keio.ac.jp)

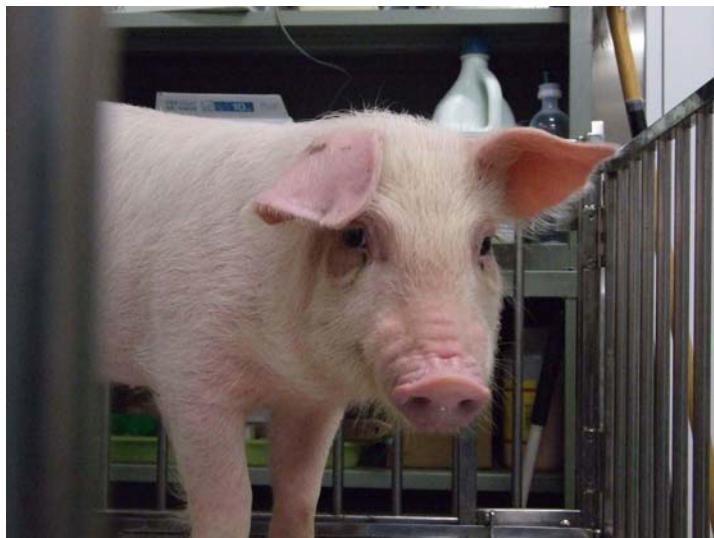
## 懇話会・総会参加の皆様へ

今大会も皆様に、リラックスした雰囲気の中で有意義な情報交換を行って頂くために、ノーネクタイ、カジュアルな軽装でのご参加を呼びかけております。

当日はスタッフも軽装で対応させていただきますので、ご了承ください。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

第34回懇話会会長 大竹俊男



# 【日程表】

## マルチメディアルーム (B2F)

## フォーラム (7F)

10:00

:00

受付

:00

ポスター貼り付け

:40

開会式

11:00

:45

特別講演

12:00

:10

ランチョンセミナー

13:00

:20

総会

14:00

:10

ポスター発表(前半)

15:00

:40

ポスター発表(後半)

:10

ポスター賞投票, 懇談

16:00

:40

シンポジウム

「麻酔ってなに？」

17:00

18:00

:10

閉会式

:15

ポスター撤去

:30

懇親会(生協食堂)

◆ 開会の辞 10:40~10:45  
第34回懇話会会長 大竹 俊男

◆ 特別講演 10:45~11:45

司会 塚田 隆治 (順天堂大学)

「医療用モデルブタの開発」 大西 彰  
(独立行政法人 農業生物資源研究所)

◆ ランチョンセミナー 12:10~13:10

司会 西山 勤 (大正製薬(株))

「イヌ生産場 (TOYO Beagle、HBD) の紹介」 : 北山ラベス株式会社

「NIBS系ミニブタの特性と最近の利用傾向」 : 日生研株式会社

「サルを取り巻く現状について」 : 株式会社イブバイオサイエンス

◆ 平成20年度総会 13:20~14:00

1. 開会
2. 議長選出
3. 平成20年度事業報告
4. 平成20年度会計報告
5. 平成20年度監査報告
6. 関東支部役員改選
7. 平成21,22,23年度関東支部役員紹介
8. 平成21年度事業計画
9. 平成21年度予算
10. 質疑応答
11. 閉会

◆ ポスター発表

会場：7階フォーラム

司会進行：森田 昇吾 ((株)ナルク)

前半 14:10~14:40

P-01.  $\gamma$ 線照射における照射線量による資材変質性の官能評価

○塩山 誠司、久光 徹吉、西出 忠  
日本チャールス・リバー株式会社

P-03. 中型ビニールアイソレーターの開発

○今井 都泰<sup>1</sup>、江藤 智生<sup>1</sup>、平田 裕<sup>1</sup>、吉田 和作<sup>2</sup>、小川 麻弥<sup>2</sup>、日置 恭司<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>財団法人実験動物中央研究所、<sup>2</sup>株式会社ジェー・エー・シー

P-05. 気管支敗血症菌 (*Bordetella bronchiseptica*) の一陽性例。その飼育管理における留意点  
および陽性時の対処法の一例について

○須田 大介、若園 邦子、富田 康之、久保村 華子、岡島 泰夫、齋藤 学、  
熊谷 博行、松岡 宏  
株式会社メルシャンクリンテック 検査部 環境検査センター

P-07. 医学研究用カニクイザル取扱技術者教育訓練用モデルサル「リアル1号」について

○冷岡 昭雄<sup>1</sup>、大野 智恵子<sup>1</sup>、大津 佳美<sup>1</sup>、岡林 佐知<sup>1</sup>、小野 文子<sup>1</sup>、成田 勇人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>社団法人予防衛生協会

P-09. ビーグル犬におけるソムノペンチル麻酔量の検討

○石塚 勝美、赤坂 道明、梅澤 一雄、川勝 尚夫、中島 信明、海老野 耕一  
財団法人残留農薬研究所

P-11. C57BL/6J 未成熟卵子を用いた体外成熟後における体外受精方法の検討

○西村 愛美<sup>1</sup>、佐東 春香<sup>1</sup>、古田 祐奈<sup>1</sup>、大本 夏未<sup>1</sup>、伊藤 慧<sup>1</sup>、栗田 佳織<sup>1</sup>、  
柳 美穂<sup>2</sup>、安齋 政幸<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>近畿大学生物理工学部、<sup>2</sup>アーク・リソース株式会社、<sup>3</sup>近畿大学先端技術総合研究所

P-13. 長期間超低温保存したマウス胚の生存と発生

○江藤 智生<sup>1,3</sup>、佐藤 晃<sup>1,4</sup>、板井 元<sup>1,4</sup>、遠藤 圭子<sup>1,4</sup>、後藤 一雄<sup>2</sup>、日置 恭司<sup>3</sup>、  
上迫 努<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>財団法人実験動物中央研究所 動物資源管理部、  
<sup>2</sup>財団法人実験動物中央研究所 ICLAS モニタリングセンター、  
<sup>3</sup>財団法人実験動物中央研究所 実験動物研究部、<sup>4</sup>株式会社 ジェー・エー・シー

P-15. マウスの喰殺に関する研究 — (2) 里親と里仔を同一系統とした際の喰殺率  
○新妻 大介<sup>1</sup>、石原 直樹<sup>1</sup>、伊藤 正人<sup>1</sup>、大久保 喬司<sup>1</sup>、上野 渉<sup>2</sup>、早尾 辰雄<sup>2</sup>、  
西川 哲<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>株式会社サイエンス・サービス、<sup>2</sup>放射線医学総合研究所 実験動物開発・管理課

P-17. NOD/Shi を背景遺伝子にもつ免疫不全マウスの繁殖性の検討  
○平田 裕、日置 恭司、江藤 智生、伊藤 守  
財団法人実験動物中央研究所

## 後半 14 : 40~15 : 10

P-02. バリア飼育室内備品の管理  
○谷本 成正、竹中 健太郎、鷹觜 克史、田中 徹也、荒井 昌貴、井上 淳、中西 弘、  
町浦 考洋、徳民 次郎、山元 昭幸、富田 克彦  
日本チャールス・リバー株式会社

P-04. 動物搬出時の紙製輸送箱の梱包方法の検討  
○菊地 美穂、小玉 高弘、滝 純一、中河 圭介、伊藤 由広、林 俊昭、原田 滋雄<sup>1</sup>、  
白崎 康文<sup>1</sup>  
ハムリー株式会社、<sup>1</sup>第一三共株式会社

P-06. サル類糞便検査を応用した飼育室環境評価の検討  
○河合 直士<sup>1,2</sup>、成川 覚<sup>1,2</sup>、山口 龍二<sup>1,2</sup>、松田 優一<sup>1,2</sup>、松崎 康裕<sup>1,2</sup>、  
橋本 直樹<sup>1,2</sup>、北爪 雅之<sup>1,2</sup>、重兼 弘法<sup>2</sup>、西川 哲<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>株式会社 ネオス・テック、  
<sup>2</sup>独立行政法人放射線医学総合研究所 実験動物開発 管理課

P-08. 医学研究用新世界ザルを安全に取り扱う為の止まり木の検討  
○江本 康憲<sup>1</sup>、片貝 祐子<sup>1</sup>、小川 浩美<sup>1</sup>、高野 一郎<sup>1</sup>、手塚 行雄<sup>1</sup>、冷岡 昭雄<sup>1</sup>、  
明里 宏文<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>社団法人予防衛生協会、<sup>2</sup>独立行政法人医薬基盤研究所 霊長類医学研究センター

P-10. ヒト S100B 蛋白の過剰発現はアルツハイマー様病態を増悪させる  
○小山 直基、野島 良子、西勝 唯、龍前 真也、岡田 祥子、森 隆  
埼玉医科大学 総合医療センター 研究部

P-12. 近交系ラットでの過剰排卵処置による効率的な受精卵採取の検討  
○玉里 友宏、岩田 高光、小宮 園恵、千田 修、古川 恵太、西澤 信也、  
松田 誠次郎、高橋 信也、加藤 克彦  
日本チャールス・リバー株式会社

P-14. 野生由来マウス系統における生殖工学技術の適用： MSM/Ms 系統の体外受精

○水品 洋一<sup>1</sup>、中澤 博美<sup>1,2</sup>、岡垣 郁香<sup>1,2</sup>、田村 勝<sup>1</sup>、城石 俊彦<sup>1</sup>

<sup>1</sup>国立遺伝学研究所哺乳動物遺伝、<sup>2</sup>株式会社ジェー・エー・シー

P-16. CuZn-SOD 欠損マウスにおける生殖能力と酸化ストレスの関係

○野田 義博、津田 千鶴、堀江 哲郎、清水 孝彦

東京都老人総合研究所 老化ゲノムバイオマーカー研究チーム

◆ シンポジウム 15:40~18:10

司会 倉林 譲 (森ノ宮医療大学)  
大竹 俊男 (慶應義塾大学)

テーマ：「麻酔ってなに？」

1. 「麻酔の作用・機序」 西村 亮平  
(東京大学大学院農学生命科学研究科)
2. 「麻酔の選び方と使用方法」 倉林 譲  
(森ノ宮医療大学保健医療学部針灸学科)
3. 「麻酔と動物福祉」 松田 幸久  
(秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター)
4. 「麻酔薬の管理と法規制」 安田 尚之  
(厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課)

◆ 閉会の辞 18:10~18:15

関東支部支部長 上條 信一 (三菱化学生命科学研究所)

◆ 懇親会 18:30~20:30

会場：生協食堂

- ・ ベストポスター賞の発表および表彰

## 参加者へのご案内

### 1. 参加者の方へ

#### ◆ 懇話会参加費（講演要旨集代を含む）

会員 3,000 円、 非会員 5,000 円、 学生 1,000 円

#### ◆ 受付

- ・ 参加受付は当日の 10 時より、創想館地下 2 階マルチメディアルーム前の受付にて行ないます。
- ・ 参加費を納入して講演要旨集と参加章を受け取り、参加章へ所属と氏名をご記入の上、ネームフォルダに入れご着用下さい。  
(ネームフォルダはお帰りの際に受付にご返却下さい。)

#### ◆ 懇親会（18：30～20：30 生協食堂）

- ・ 参加費は 3,000 円です。当日、受付にてお申込下さい。
- ・ ベストポスター賞の発表および表彰を致します。

#### ◆ ランチョンセミナー（12：10～13：10 マルチメディアルーム）

- ・ どなたでもご参加いただけます。
- ・ 当日の朝、先着順にてお弁当の引換券を配布致します。  
お弁当の数に限りがございますので、ご希望の方はお早めにお受取下さい。
- ・ お弁当の引き換えは 11：50 からマルチメディアルーム前で行ないます。

#### ◆ ポスター発表（14：10～15：30 7階フォーラム）

- ・ 発表の際、ポスター会場にて飲み物をお配り致しますのでご利用下さい。
- ・ 飲食はフォーラム会場内のみでお願い致します。

#### ◆ ベストポスター賞の投票

- ・ 投票用紙に自分が気に入ったポスターの演題番号と、必要事項をご記入の上、ポスター会場入口の回収箱にご投票下さい。
- ・ ベストポスター賞と投票者の発表は懇親会で行ないます。懇親会に不参加の場合は次点に移行致しますので、懇親会には是非ご参加下さい。

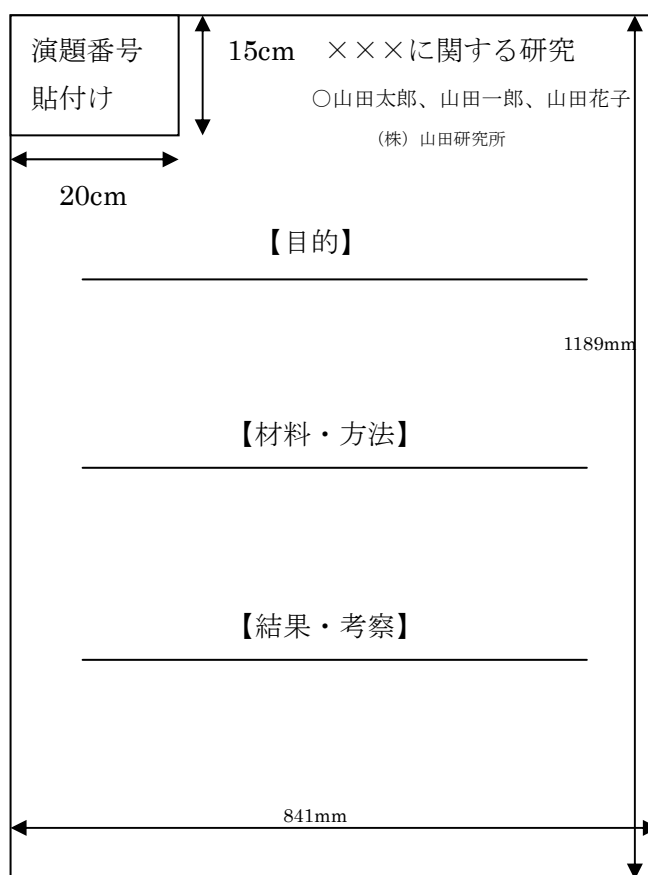


2. 特別講演，シンポジウム，ランチョンセミナーの講演者の方へ
- ・ 受付の際に、お手数ですが自己申告をお願い致します。
  - ・ PC およびプロジェクターは会場で用意しておりますが、動画など不具合が生じる場合もございますので、ご自身のPCを持参して頂いても結構です。
  - ・ PC を持参される際は、プロジェクターと接続するコネクターも合わせてお持ち下さい。
  - ・ 対応メディアは、USB フラッシュメモリーか CD-R のみとなります。
  - ・ PC の動作確認につきましては、お立会いをお願い致します。
3. 一般演題（ポスター発表）の演者の方へ

◆ ポスター貼り付け

: (10 時総合受付～11 時まで)

- ・ ポスターの大きさは、A0 (エーゼロ) 用紙 (高さ 1189mm×横 841mm) となります。
- ・ 演題番号はこちらで用意します。左上端の縦 15cm×横 20cm のスペースを空けて下さい。
- ・ ポスター上部には演題名、氏名、所属をご記入下さい。また、発表者には氏名の前に○印を付けて下さい。
- ・ 画鋲はこちらで準備致します。ポスター会場でお受取下さい。
- ・ ポスターの撤去は閉会式後、懇親会の開始までをお願い致します。また、18:30 以後はこちらで撤去させていただきます。



◆ 待機時間：(前半 14:10～14:40、後半 14:40～15:10)

- ・ 前半を演題番号奇数、後半を演題番号偶数の方にポスター前で待機をお願い致します。

4. その他

- ・ 喫煙は所定の場所をお願い致します。

## 【会場へのアクセス】

慶應義塾大学 理工学部 矢上キャンパス <http://www.st.keio.ac.jp/>

神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1



交通アクセス：東急東横線・横浜市営地下鉄グリーンライン

「日吉」駅下車（徒歩 15 分）

- ・渋谷ー日吉：25 分(急行 17 分)
- ・横浜ー日吉：18 分(急行 11 分)
- ・新横浜ー菊名ー日吉：20 分

※東横線日吉駅に停車するのは「普通」および「急行」電車です。

「特急」は停まりません。

JR 横須賀線 新川崎駅下車（タクシーで約 2km）

- ・東京ー新川崎：約 20 分
- ・横浜ー新川崎：約 10 分